

ドント・コイの組み立て、設置における注意事項

- 1 避難所トイレの確保**
○施設のトイレが使えるか否か（水が流れるか・水の確保が可能か等）の確認を行ってください。
○避難用簡易組立トイレは、災害用簡易組立トイレを設置する必要があります。
- 災害用簡易組立トイレの設置が完了するまでは、避難所に備蓄されている「携帯型簡易トイレ」を活用してください。**

災害用簡易組立てトイレ



2 設置場所の選定

- 設置場所については、以下のことに留意して選定します。一度設置してしまうと移動できませんのでご注意ください。
- 複数のトイレを設置する場合は、分散させずに、一ヶ所にまとめて設置すること。
 - バキューム車によるみ取り作業があるため、車が乗り入れやすいように、トイレ周辺に十分な広さの作業空間を確保すること。
 - トイレ固定用のベグを打ち込みやすい場所に設置すること。

3 設置の連絡

災害用簡易組立トイレを設置したら、必ず災害対策本部に連絡してください。

災害対策本部は、岐阜市都市防災部防災対策課へ連絡し、くみ取り作業などの手配をします。

4 組み立てる際の注意

- 部品に手足をはさんだり、さわって怪我をするおそれがあります。作業の際はなるべく軍手を着用してください。
- 小さな部品がありますので、紛失しないよう注意してください。
- テント式の組立トイレですので、荒天時・強風時に倒壊、飛散しないよう、ベグ、及び土嚢でトイレを固定してください。

5 組立訓練の際の注意

(上記4の事項に加えて、下記の事項にご注意ください)

○下記の部品等は訓練では使用しないでください。再使用できなくなる恐れがあります。

・オーレス（消臭用薬剤）・ベグ・トイレットペーパー

- 屋内で組み立てる際は、床を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- トイレの格納箱を縛っているロープは切断しないで、ロープ止めをはずしてください。
しまふどきに再利用します。誤って切断したときは、ガムテープやビニールひも等で梱包してください。
- 訓練終了後は、部品等を元通りに格納箱にしまってください。開封の際、梱包状態をメモ、又は撮影しておくと便利です。
- 雨や露などで部品が濡れた際は、カビや錆びの原因になるので、乾いたタオル等で十分に拭き取り、乾燥させてから格納箱にしまってください。

製造・販売

Hamanetsu

株式会社ハマネツ
東京都品川区大崎1-6-4 新大崎労働ビルディング4F
TEL.03(6420)3622 FAX.03(5436)3586

【完成図】

ドント・コイの使用における注意事項



1 便ならしバーについて

ドント・コイを使用していくと、便座の真下（便槽内）に大便の山ができる使用が困難になります。
便ならしバーは、その大便の山をなくし、円滑に使用する為の装置です。
使用後は、定期的に便ならしバーを回転させ便槽内が平らになるように調整して下さい。
※ 1～2日に一回程度を目安に調整下さい。



2 鍵のかけ方について

ドント・コイの前扉（ドアカーテン）には、ドアノブがあり、鍵をかける事ができます。



- ①前扉を開め、カーテン金具をホールにはめます。
②ハンドルを180度回転させホールに固定します。
③赤い印が上にきたら鍵が掛っています。

3 オーレス（脱臭剤ドント・コイ）について

オーレスには、多種多様な微生物とミネラルが配合されており、有用微生物の働きによって、悪臭を脱臭し、糞尿を分解します。

- 使用方法
組立時に1/3、または半分を便槽内に投入し、残りは悪臭が気になる時に投入して下さい。



4 粪尿の処理について

ドント・コイは、個体分を便槽内に貯め、液体分を便槽外に排出できる機能があります。

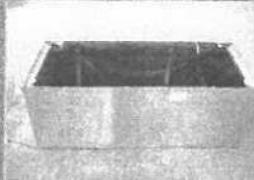
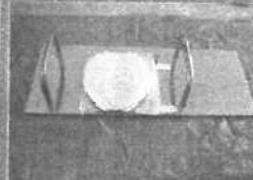
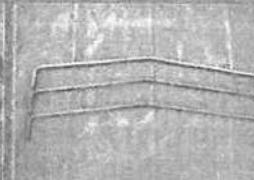
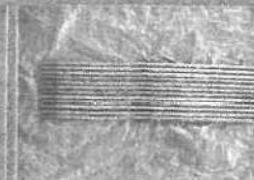
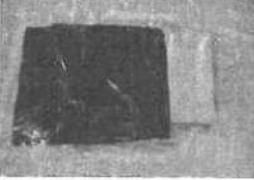
- 便槽背面のホースの説明
※ 1 延長ホース、…液体分のみを排出します。
※ 2 最終処理ホース…トイレの撤去時に使用します。
※ 3 岐阜市仕様では使いません。結束バンドは解かないで下さい。



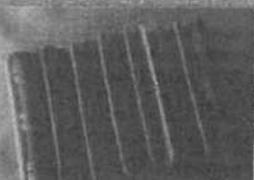
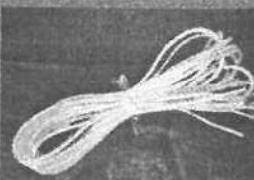
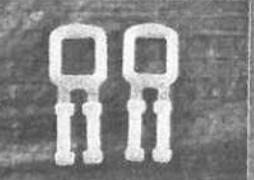
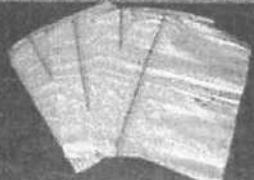
- ※ 1 のホースを放流可能なマンホールまで延ばし先端をマンホール内に挿入して下さい。
(状況に合わせて、部品箱内の延長ホースを使用下さい。)



部品（本体）

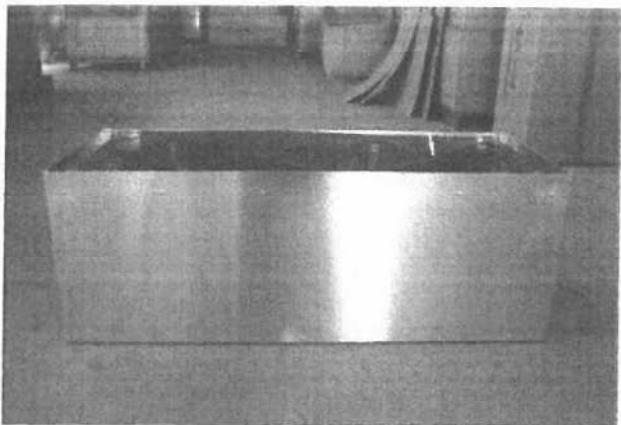
				
アーム (6本)	アングル	フラットバー	カーテンレール	カーテン
				
テント	便均しバー	ペーパー	取扱説明書	部品箱

部品箱（内容物）

				
パッcker (8本)	延長ホース	オーレス	接続パイプ	ホースバンド
				
ペーパーホルダー	照明ホルダー	固定用ロープ	ペグ (4本)	表示板
				
予備バックル (2個)	予備ロープ	土嚢袋 (8袋)	梱包状態	

※部品及び部品箱内容物については、仕様により異なる場合があります。

フレームの組み立て方



① 箱の中から部品を全て出します。



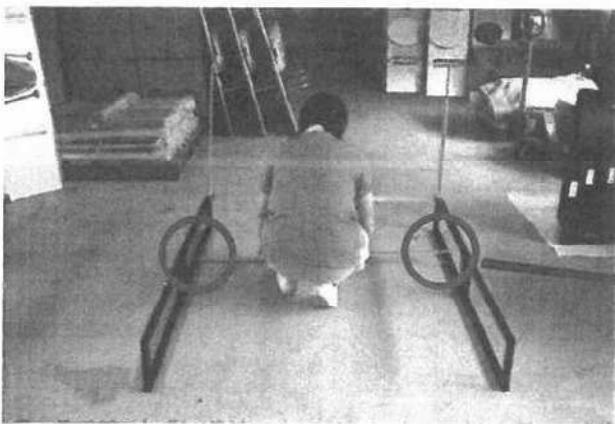
② 袖金具を左右延ばします。

切り込みが入っている部分(黄色シール)
が内側で向き合うように置いて下さい。

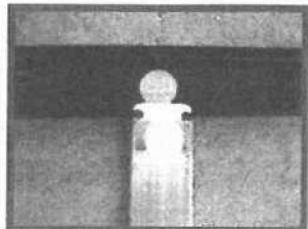


③ 架台とアングルの赤シール部分の穴を
合わせ、その上からポールを差し込みます。

※ポールは先が細くなっている部分が上向きになるよう
差し込みます。

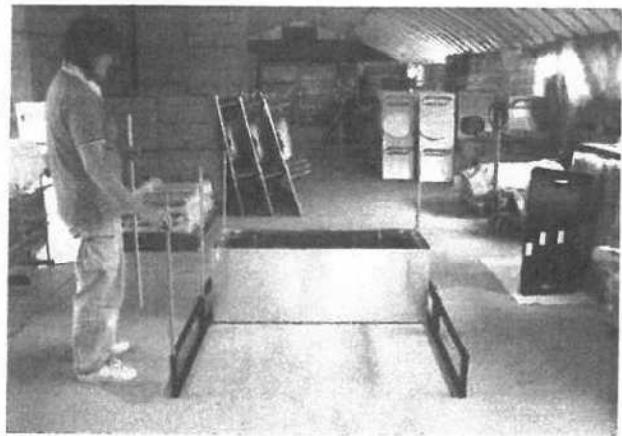


④ 袖金具の黄色シールにフラットバーをおきます。

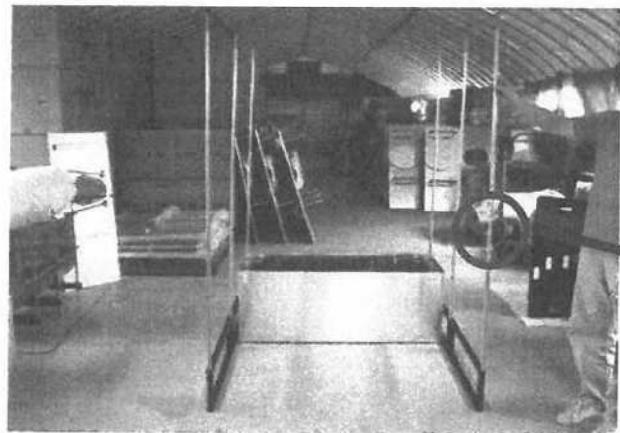




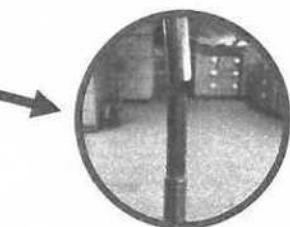
⑤ 正面シールが手前になるように、便槽外箱をフラットバーの上に乗せる様に、枠内にセットします。



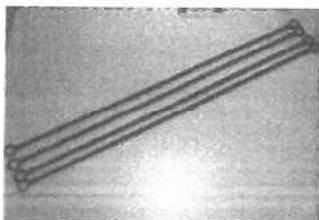
⑥ 袖金具の穴に、先が細くなっている部分が上向きになるようにして、ポールを差し込みます。

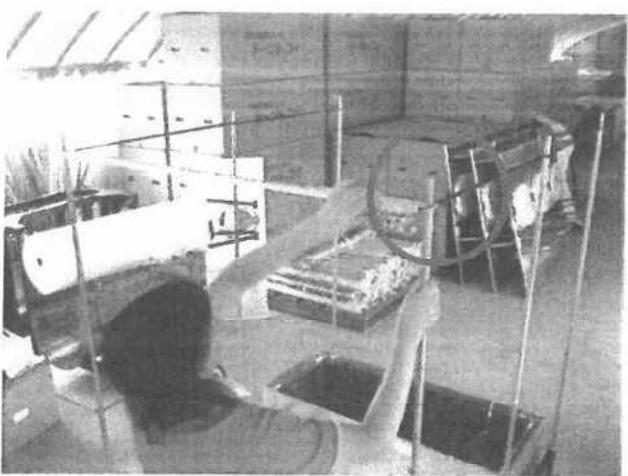


⑦ 同様にポールの上から、残りのポールを差し込みます。 (この時も、細くなっている部分を上向きにします)

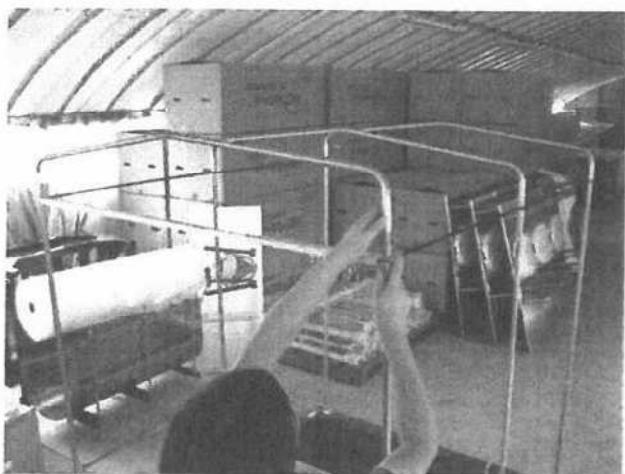


⑧ ポール上部をアームで左右 2 本ずつ繋ぎます。 (アームは両端が円になっているものを使用します)





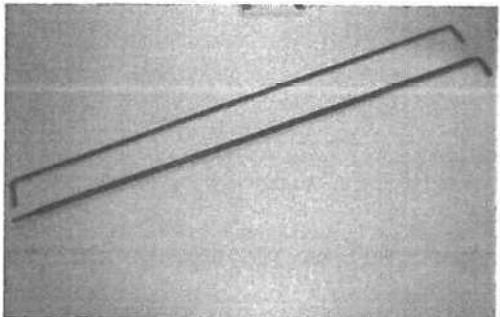
⑨ カーテンレールを正面手前に差し込みます。（レールの付いているほうが下向きになります）



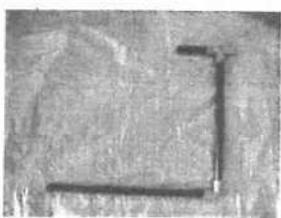
⑩ 天井桟を図のように3本差し込みます。



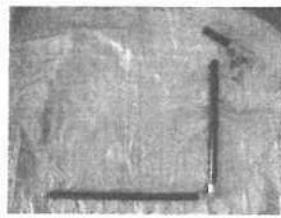
⑪ 両端と片端がフック型になっているアームを、天井桟の中央上に繋げるように差し込みます。



※天井桟真ん中は上図の様になります。



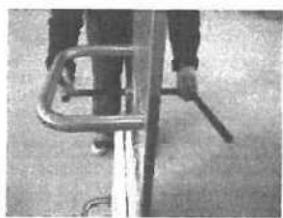
⑫-1 便均しバー



⑫-2 取手部分を取りはずします。

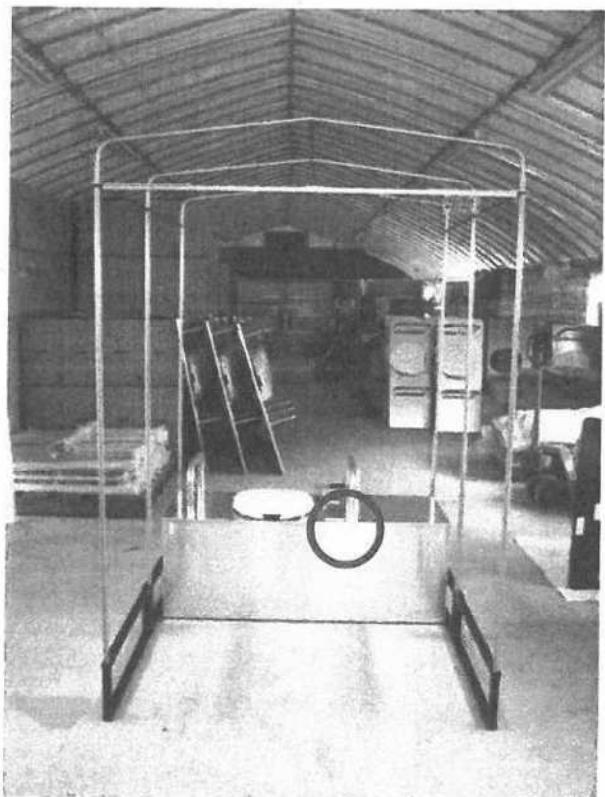
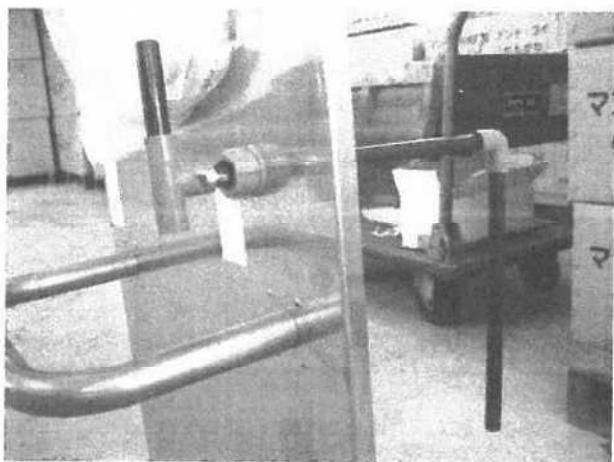


⑫-3 L字の短い方を蓋裏から穴に通します。



⑫-4 S字になるように取手をつけます。

⑫ 蓋に便均しバーを取り付けます。



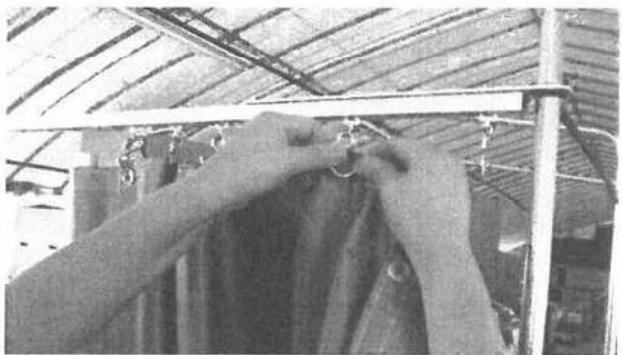
⑬ 正面シールが手前になるように、蓋を便槽外箱の上に置きます。

«フレームの完成です»

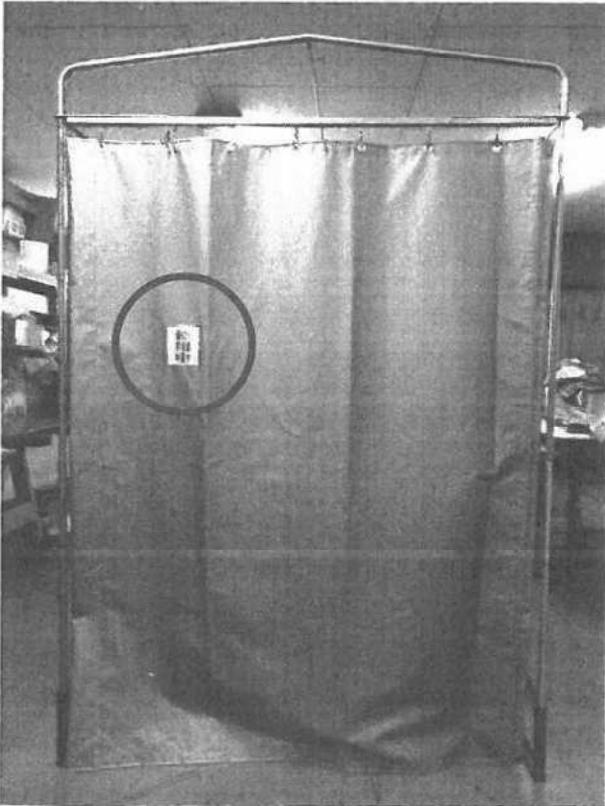
テントの取り付け方



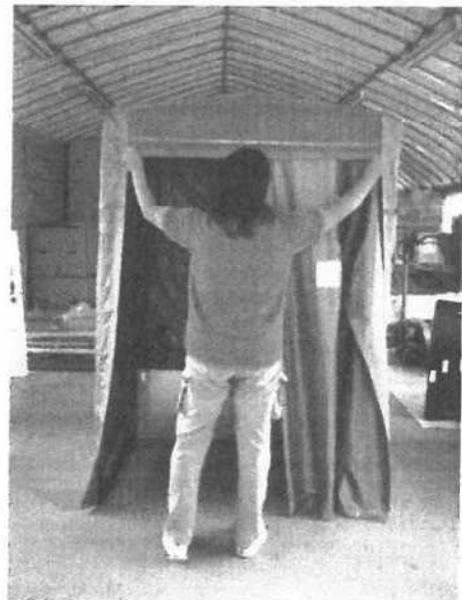
① カーテンを広げパイプを上下一体につなげます。



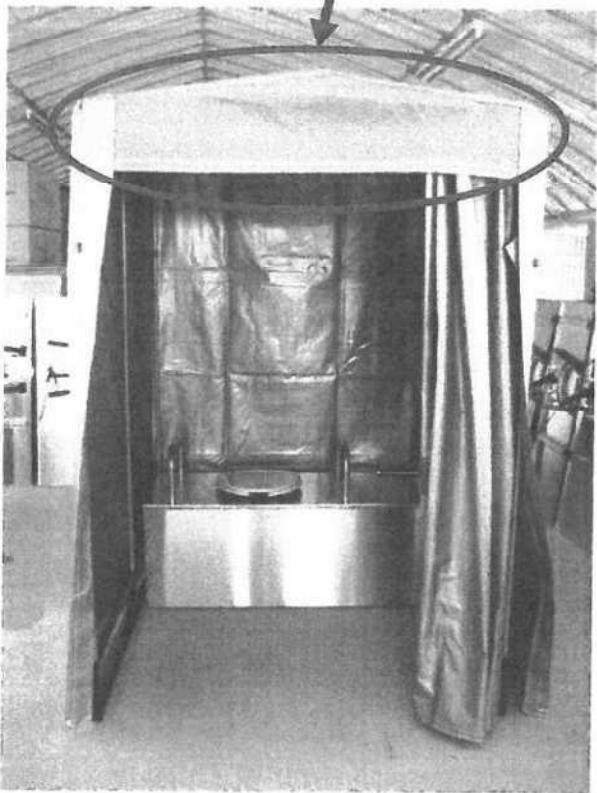
② カーテンをレールのフックにかけます。



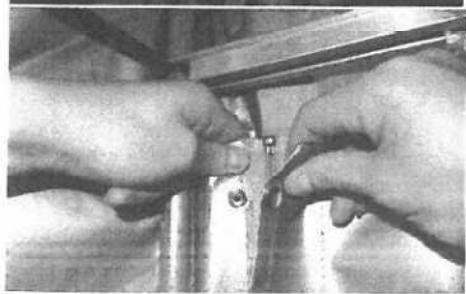
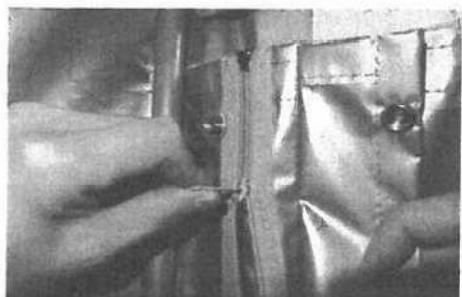
* ポケットが付いている方が外側になります。
* ポケットに表示板を入れます。



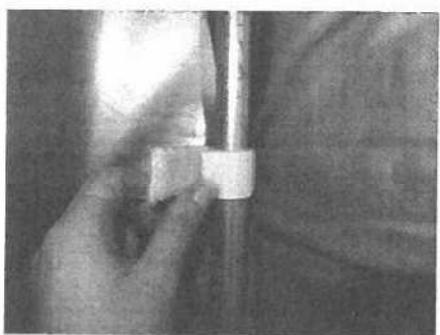
③ テントを広げ、背部からフレーム全体に
かぶせます。（三角メッシュ布部分が
正面となります）



- * テントの張り具合を確認します。
- * カーテンの開閉を確認します。

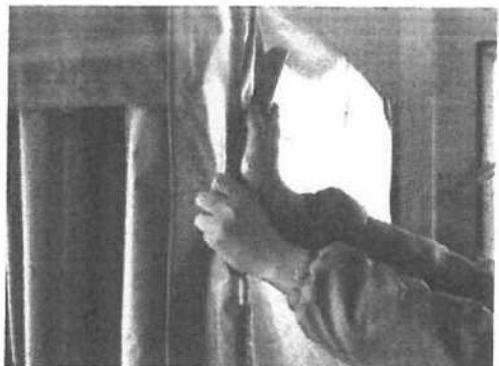
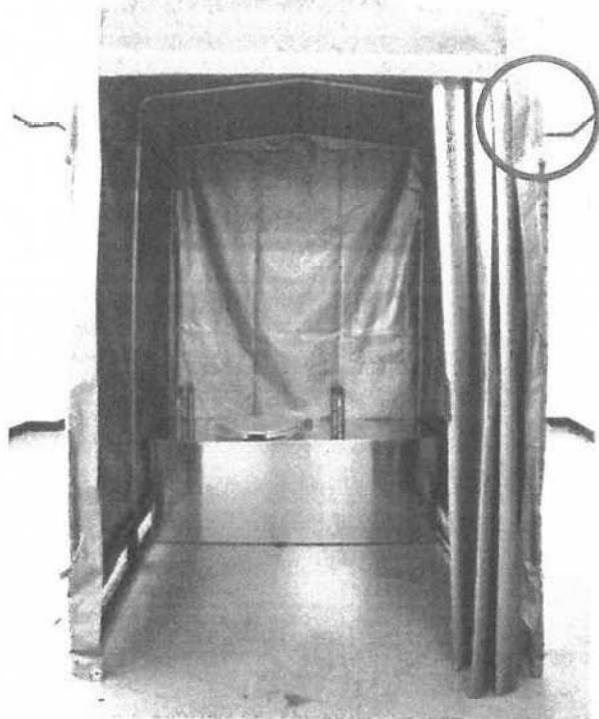


④ テントの内側から、テントとカーテンを
ファスナーでとじ、次にボタンをとめます。



テントの内側に付いてるマジックテープ
をポールに巻き付け、固定します。

⑤ テント押えパッカーをはめ込みます。



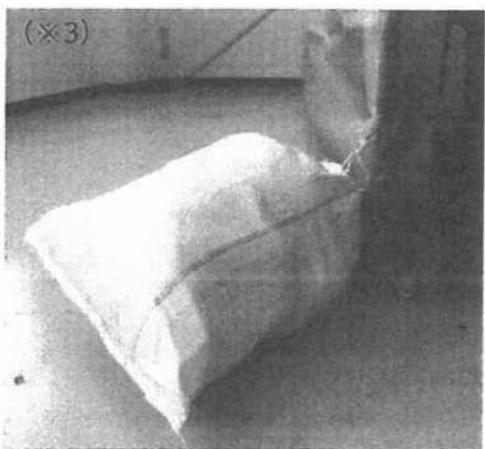
※カーテンの部分は10ページ参照



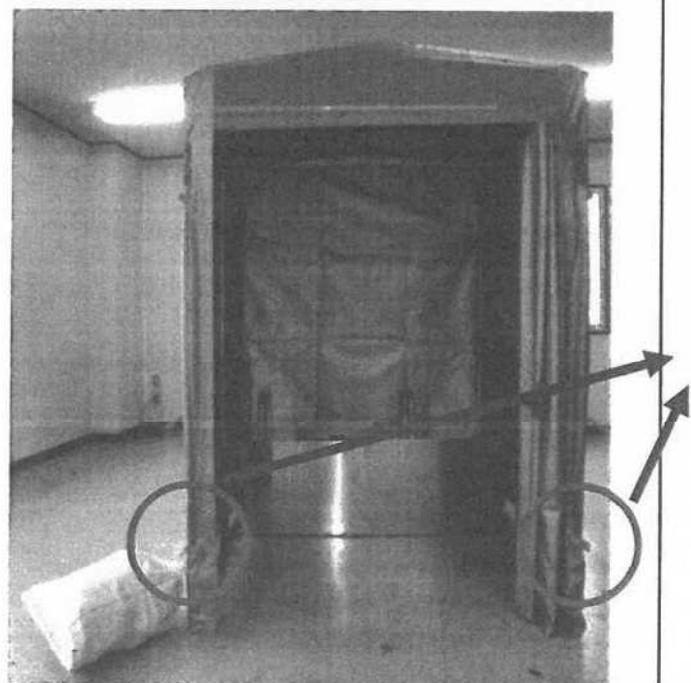
⑥ 部品箱に入っている固定具で全体を固定します。



(※1) ベグを打ち込みます。
(※2) 固定用ロープを結びます。
※写真はベグの場合

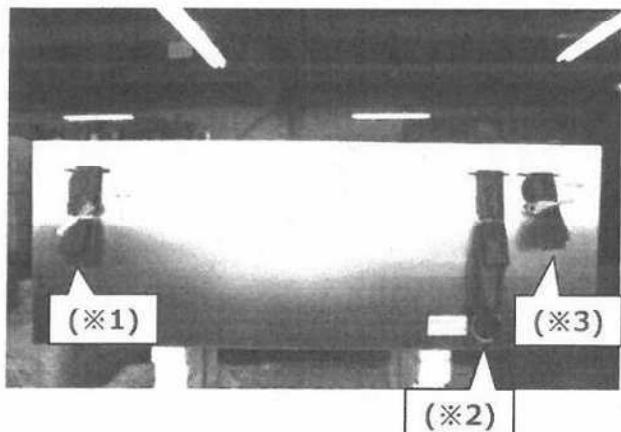


(※3) テント下部のベルトに土嚢袋をつけて、テントを固定します。



延長ホースの接続 «液体分を排出できる場合（※）»

（※）固体部分を貯留槽内に貯め、液体分を槽外に排出すること。

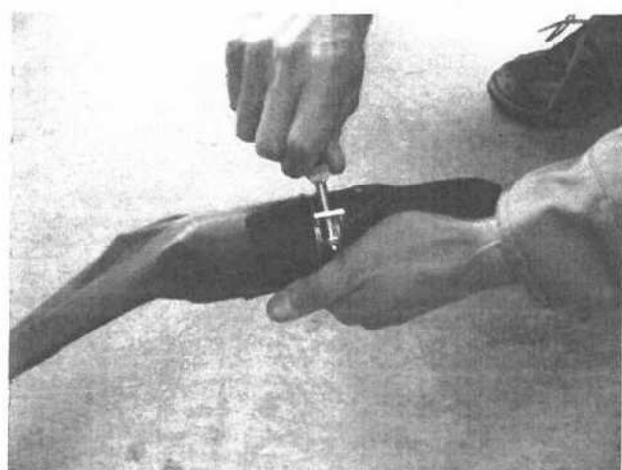


① 本体の延長ホース（※1）を延ばします。

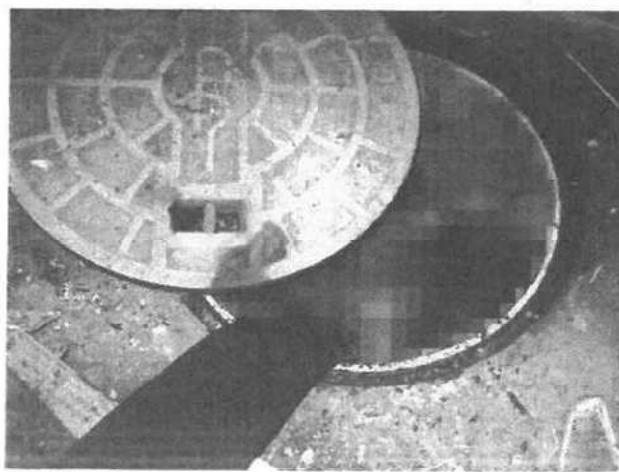
（※1）延長ホース…液体分のみを排出します。

（※2）最終処理用ホース…便槽内の全て（固体と液体）を排出するときに使用します。（トイレ撤去時）

（※3）小便器接続口…小便器（別売り）ホースを接続するときに使用します。



② 延ばした延長ホースの先を接続パイプとホースバンドで 部品箱に入っている延長ホース とつなげます。

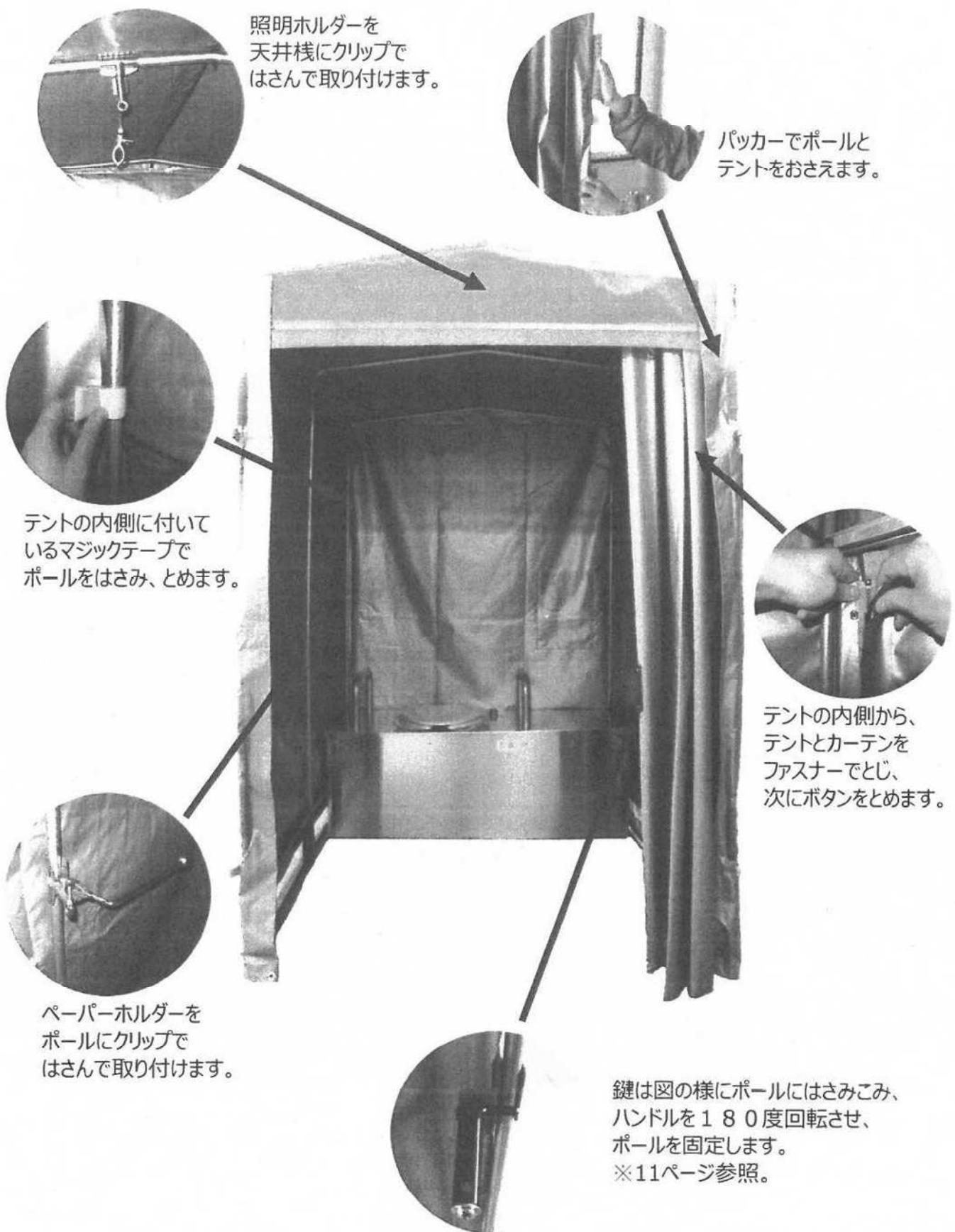


③ 放流可能なマンホールまで延長ホースを延ばします。

（下水道が無い場合は、浄化槽のマンホールに流してください。）

«注意！»

各自治体の担当者に確認して下さい。



鍵のかけ方

①



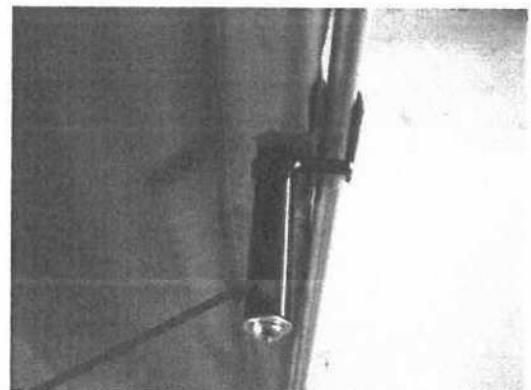
ドアカーテンを閉め、カーテン金具をポールにはめます。

②



ハンドルを180度回転させ、ポールに固定します。

③



赤い印が上にきたら鍵が掛かっています。